

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年8月26日（水）

2 確認箇所

ジャバラハウス（図1）

3 確認項目

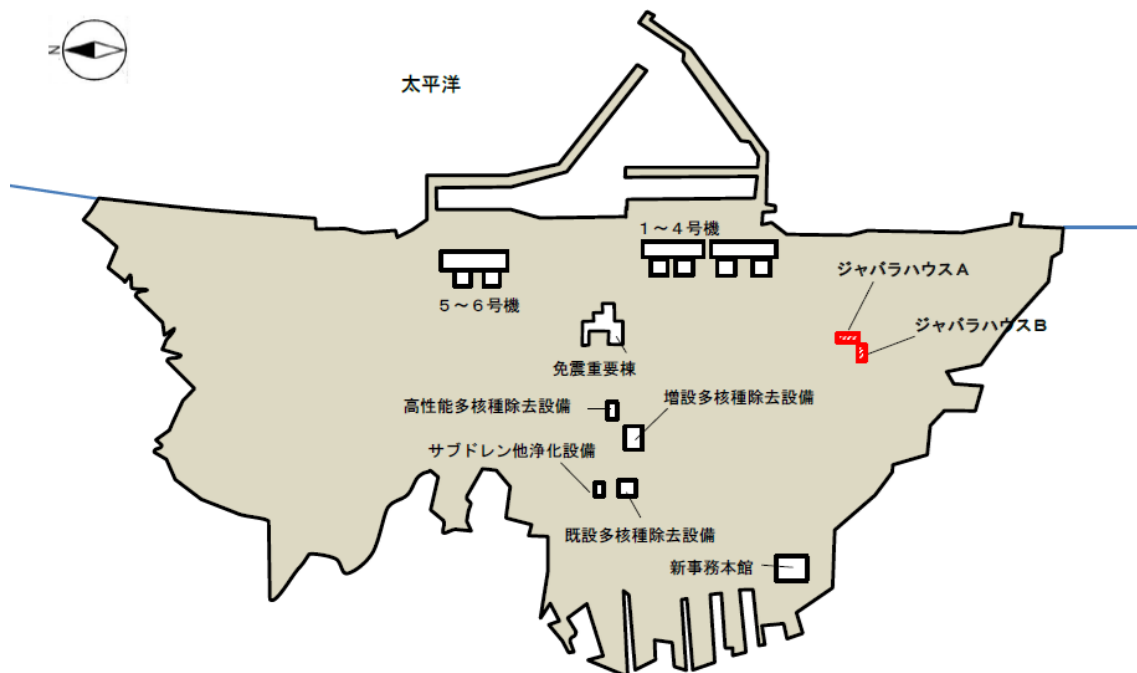
可燃性廃棄物の分別・破砕作業等の状況

4 確認結果の概要

東京電力は、福島第一原子力発電所において、水処理二次廃棄物及び再利用・再使用対象を除く全ての固体廃棄物の屋外における一時保管を令和10年度中に解消することを目指しており、各一時保管エリアにおいては廃棄物の保管のほか、分別や破砕、コンテナへの詰め替えなどの作業が実施されている。固体廃棄物のうち可燃性廃棄物は、破砕機で破砕され、ビニール袋詰めにした上で1m³コンテナへ収納・保管され、今後、雑固体廃棄物焼却設備及び増設雑固体廃棄物焼却設備にて焼却処分される計画となっている。県では、各一時保管エリアの状況等を定期的に確認している。

今回、ジャバラハウス内で行われている、可燃性廃棄物の分別・破砕作業等の状況を確認した。（前回確認：令和6年5月29日）

- ・現場確認時、2棟から構成されるジャバラハウス（A及びB）において、それぞれ破砕機を用いたプラスチックの破砕作業が行われていた。（写真1）
- ・ジャバラハウス内の破砕機設置場所に近い出入口では、連続ダストモニタによる空气中ダスト濃度の測定が行われており、作業中のダスト濃度が適切に測定・管理されていた。（写真2）
- ・破砕した可燃性廃棄物を保管中のコンテナからの内容物漏えいや、ダストモニタの警報発報等の異常は認められなかった。（写真3）



(図 1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1－1)
ジャバラハウス A
(北側)



(写真 1－2)
ジャバラハウス B
(南側)



(写真 1－3)
ジャバラハウス A 内の破砕機設置状況



(写真 1－4)
ジャバラハウス B 内の破砕機設置状況（南側）



(写真 1－5)
ジャバラハウス B 内の破砕機設置状況（北側）



(写真 1－6)
破砕後のプラスチックの状況
（ジャバラハウス B 内）



(写真 2－1)
連続ダストモニタの設置状況
(ジャバラハウス B 内)



サンプリングロ

(写真 2－2)
サンプリングロ (ジャバラハウス A
内) の状況
(破砕機に近い出入口に設置)



サンプリングロ

(写真 2－3)
サンプリングロ (ジャバラハウス B
内) の状況
(破砕機に近い出入口に設置)



(写真 3－1)
ジャバラハウス A 内のコンテナ保管
状況



(写真 3－2)
ジャバラハウス B 内のコンテナ保管
状況

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。